



読書のまち・かわさき

# 読書のまち・かわさき通信

## NO46

2010. 3. 5発行

読書のまち・かわさき事業推進委員会 会長  
川崎市教育委員会 学校教育部 指導課長

### 「力のあることば」、「ことばの力」について考える

#### ＜“佐藤語録” 満載！第2回全市図書ボランティア研修会＞

真冬の底冷えが健在の1月28日の午前中、麻生市民館に於いて、「第2回全市図書ボランティア研修会」が行われました。今回は、こぐま社会長である佐藤英和さんを招きました。演題は、『ことばによって育てられる大切なもの～子どもが大好きな絵本に秘められた力～』です。耳に心地よく、時には熱を帯びて響く佐藤さんの話し言葉に、参加者は時を忘れ、本の世界に引き込まれました。そして、「力のあることば」「ことばの力」について真剣に考えるヒントを与えてもらえました。また、佐藤さんの話を通して、参加者が自分をふり返ったり、読書活動の原点について回帰したりするきっかけとなる言葉にたくさん出会うこともできました。そんな“佐藤語録”をここでいくつか紹介したいと思います。



#### 語録① “文字を読めないのに子どもはちゃんと読んでるのですよ”

「大人は、なぜ子どもが本を好きになることを願うのでしょうか。本を読むにも聞くにも言葉の力が大切です。言葉の教育はまず識字が大切だと考えがちですが、人の言葉は文字が読めるずっと以前からあるのですよ。幼い子どもも文字を読むことができる前に言葉をもっています。絵本は、幼い子どもが字を読めないから読んであげると思いがちですね。でも、文字を読めないのに、子どもはちゃんと絵本を読んでいるのですよ」。

#### 語録② “「何回も読んでいるからいいでしょ？他の本にしましょう」なんて言ってしまうことはありませんか？”

「確かに大人は、一度読んだ本を何度も開きません。しかし、子どもはお話を読んでもらいながら絵を読み、場面と場面を結び合わせ、期待をもちながら次々とページをめくっています。そして、その本が自分に喜びをもたらした時に『もう一回』と言うのです。だからこそ気に入った本は、20回でも30回でも『読んで～』と言うのです」。

#### 語録③ “子どもは文字が読めないからこそ、多くの力をもち、その力を使って本を読むのです。だからこそ、何度も同じ本を読むことができるのですよ”

「子どもが持っている多くの力の一つは『想像力』と『こだわり』です。場面と場面の間を想像力を使って読み、人が生きていく上で大切な想像力を育てているのです。字を読むことは後からいつでも獲得できます。字を読めないうちにたっぷりお話を読

んであげることが本当は大切です」。

### 語録④ “子どもは不思議を信じることができる力、第六感をもっています。”

「第六感とは、鋭く物事の本質をつかむ心の動きです。それは、大人になるにつれて残念ながら薄れていくのですよ」。

### 語録⑤ “読み聞かせは一對一がいいですね”

「大型絵本をこぐま社では出版していません。読み聞かせや語りは一對一がいいのですよ。その子の想像力による発見を受けとめるのですからね」。



『わたしのワンピース』『ピーターラビットのおはなし』『いたずらきかんしゃのチュウチュウ』等、多くの絵本を佐藤さんが読みながら、その魅力と絵本のもつ「ことばの力」について語ってくださいました。聞いている参会者は、佐藤さんの膝に抱かれ、まるでゆりかごに揺られているかのような懐かしい時間の中で、絵本を聞く至福を味わうことができたのです。

読めるけど 読んでとせがむ ぼくの口	宮前小2年 中原克輝さん
地球には お話いっぱい ひそんでる	宮崎台小4年 田中ひろきさん
表紙をめくったその時が 新たな舞台の幕開けだ	向丘中3年 坪内遊良さん
古典の本 暗記し 声届かぬ耳から 昔人出会い来る	聾学校中3年 斉藤祐太さん
いばめん のこしておきたい このページ	宮前小2年 横浜大地さん
忘れてた 足りない何かを 見つけ出す	住吉小6年 杉本桃子さん
読み終えて 話したくなる 本がある	臨港中1年 長井昌弘さん
ねむれない 続きが気になり 読んだ夜	住吉小学校4年 田村有さん
もどかしい しおりをはさむ 食事前	向丘中3年 川端武志さん
文庫本 少し大人になった気分	臨港中3年 佐藤有紗さん
ウォーリーと 絵本の中で かくれんぼする	宮崎台小2年 上村恵那さん
図書室は 読書列車の 始発駅	南百合丘小5年 杉本寅彦さん
本を読み しおり入れるが 次みたい	宮崎小5年 中島みなみさん

### 2010年度・読書のまち・かわさき 子ども読書標語カレンダー掲載作品紹介

見える字を 追ってみれば 夢の国	東大島小6年 石田捺紀さん
一つの本 未来につながる 道になれ	金程小4年 齋藤桜夜乃さん
あさどくしよ よみたいほんが とられちゃう	高津小4年 田村光さん
本の中では わたしが主人公よ オーホッホッホ	鷺沼小1年 川上みず樹さん
読書して 言葉を心で かみしめよう	西中原中1年 関航大さん
手のひらの 上で戦う 武将たち	犬蔵中1年 浦田拓海さん
読み終えて 探偵口調で ひとりごと	生田中2年 脇黒丸翔大さん
文字だからこそ 想像できる 自分だけの絵	稲田中2年 佐野隼矢さん
本読むと まわりの声が きこえない	百合丘小6年 土屋瑛美香さん
愛しくて 頬ずりしたくなる 愛蔵書	向丘中3年 勝田あす美さん
図書室は 静かな空気が にあつてる	高津小4年 塩原魁人さん
こしほねを たてて読書だ こころがすっきり	東生田小2年 花染有希乃さん